

一身田地区【白塚・栗真・一身田地区】

揺れやすさマップ

計測震度

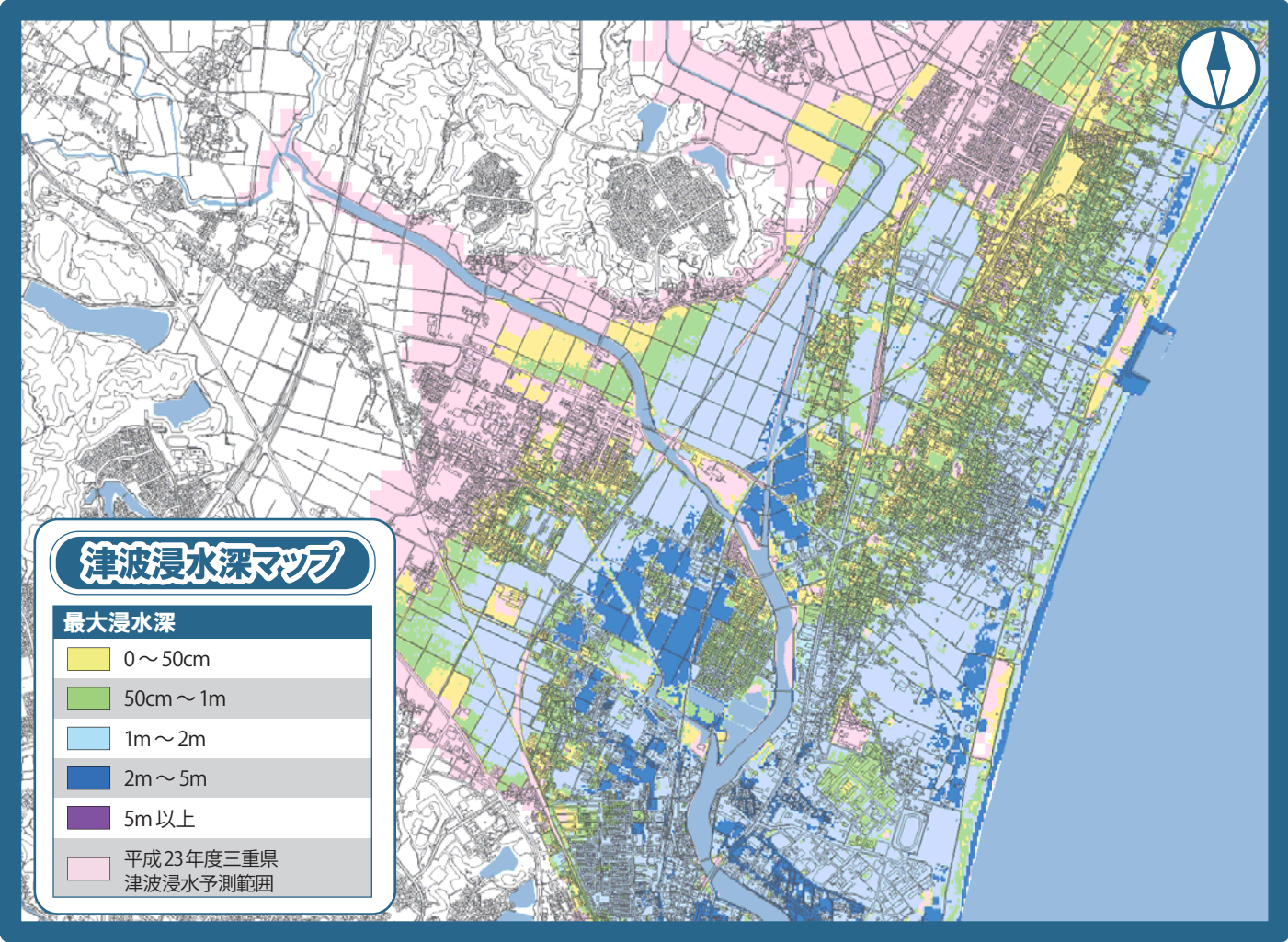
| |
|------------------|
| 震度6弱 (5.50-5.74) |
| 震度6弱 (5.75-5.99) |
| 震度6強 (6.00-6.24) |
| 震度6強 (6.25-6.49) |
| 震度7 (6.50-) |

一時避難場所（地震災害）
指定避難所
津波警報発表時は原則開設しない指定避難所

南海トラフ地震発生時の被害想定

津市では、南海トラフ巨大地震が発生した場合に想定される被害量を算出しています。
※表には市全域、地域別、地区別のそれぞれの被害想定結果をとりまとめています。ご家庭やお住まいの地域等における今後の防災・減災対策にご活用ください。

| 想定項目 | 一身田地区 | 津地域 | 津市全域 |
|-----------|---------|----------|----------|
| 最大震度 | 震度7 | 震度7 | 震度7 |
| 液状化危険度 | 極めて高い | 極めて高い | 極めて高い |
| 建物被害想定数 | | | |
| 揺れ | 1,915棟 | 14,025棟 | 23,949棟 |
| 液状化 | 134棟 | 621棟 | 741棟 |
| 土砂災害 | 3棟 | 33棟 | 177棟 |
| 津波 | 154棟 | 6,306棟 | 6,934棟 |
| 計 | 2,205棟 | 20,986棟 | 31,801棟 |
| 人的被害 | | | |
| 想定火件数 | 5件 | 40件 | 62件 |
| 焼失棟数 | 468棟 | 4,128棟 | 5,378棟 |
| 死者数 | 208人 | 1,463人 | 2,118人 |
| 負傷者数 | 1,058人 | 5,876人 | 10,720人 |
| 重傷者数 | 263人 | 1,508人 | 2,620人 |
| 要救助者数 | 65人 | 1,411人 | 1,430人 |
| 避難者数 | 15,234人 | 78,338人 | 103,557人 |
| ライフライン | | | |
| 上水道（断水人口） | 25,834人 | 159,997人 | 279,500人 |
| 下水道（支障人口） | 4,798人 | 29,118人 | 32,895人 |
| 電力（停電軒数） | 9,608軒 | 57,971軒 | 120,308軒 |
| 通信（不通回線数） | 7,959回線 | 48,554回線 | 78,679回線 |
| ガス（支障戸数） | 6,100戸 | 28,020戸 | 40,737戸 |



- ### 津波避難のこころえ

少しでも遠く、高いところに逃げる。
- 「避難は徒歩が原則」
家屋の倒壊や落下物などにより、自動車ではスムーズに避難できない可能性があります。また、渋滞や交通事故のおそれがあるので、歩いて避難しましょう。
 - 「想定にとらわれない」
想定以上の災害が起こることもあります。想定にとらわれず、その時の状況を見極めることが大切です。
 - 「率先して避難する」
勇気を出して率先して避難すれば、その要をみて周りの人も避難するようになり、多くの人の命を救うことができます。
 - 「最善を尽くす」
自分は大丈夫、こままでくれれば大丈夫ではなく、その時できる最善の行動をとってください。
 - 「地域での協力が大切」
お年寄りや体の不自由な方々に声をかけて、一緒に避難するなど、ご近所でお助け合いましょう。
 - 「河川に近づかない」
海から離れていても、津波は河川を遡ってやってきます。避難するときは、河川から離れる方向に避難をしましょう。
 - 「逃げ遅れたら、津波避難ビルへ」
いざというときに、どうしても遠くまで避難できない場合は、「津波避難ビル」または「津波避難協力ビル」に避難してください。

